



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月8日

上場会社名 株式会社TBK

上場取引所 東

コード番号 7277 URL <https://www.tbk-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 尾方 馨

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長

(氏名) 佐々木 健太郎

TEL 042-739-1473

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	12,710	4.6	145		210	318.0	173	
2024年3月期第1四半期	13,321	8.1	89		50		88	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 754百万円 (7.5%) 2024年3月期第1四半期 702百万円 (0.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	6.08	
2024年3月期第1四半期	3.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	56,794	29,961	51.3	1,023.49
2024年3月期	56,536	29,358	50.6	1,004.92

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 29,160百万円 2024年3月期 28,608百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		5.00		5.00	10.00
2025年3月期(予想)		4.00		4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,000	4.7	1,000	10.7	800	5.0			

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	29,424,635 株	2024年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	932,972 株	2024年3月期	956,258 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	28,485,544 株	2024年3月期1Q	28,431,259 株

(注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2025年3月期1Q 830,371株、2024年3月期 853,697株)が含まれております。

2. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
(2025年3月期1Q 836,522株、2024年3月期1Q 891,528株)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の伸長や、人手不足対応等を背景とした設備投資の拡大による持ち直しが期待される一方、実質賃金の伸び悩みによる個人消費の低迷長期化など懸念要素も多く、先行き不透明な状況であります。

当社グループの関連するトラック製造業界は、国内では半導体不足緩和等による各社バックオーダー解消と新型へのモデルチェンジ前の駆け込み需要が終息したこと、2024年問題の影響等により、国内販売の減速影響はありましたが、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、16,821台と前年度比11.5%の増加となりました。

このような環境の中、当社におきましては、引き続き「企業価値向上の取組み」に掲げている国内事業の抜本改革、アジア事業の拡大を図るとともに、原材料・エネルギー価格のコスト上昇に対する販売価格への転嫁及び引き続き合理化活動を図ってまいります。

このような状況のもと、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、12,710百万円（前年同期比4.6%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は145百万円（前年同期は営業損失89百万円）、経常利益は210百万円（前年同期比318.0%増）となりましたが、特別損失に当社連結子会社間での生産移管による減損損失110百万円、事業再編損195百万円を特別損失に計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純損失は173百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失88百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は6,796百万円（前年同期比8.1%減）、営業利益は61百万円（前年同期は営業損失64百万円）となりました。アジアにおける売上高は4,007百万円（前年同期比10.7%減）、営業利益は27百万円（前年同期比83.9%減）、中国における売上高は1,200百万円（前年同期比11.5%減）、営業損失は34百万円（前年同期は営業損失17百万円）、北米における売上高は1,473百万円（前年同期比33.6%増）、営業利益は111百万円（前年同期は営業損失88百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

総資産については、前年度末比0.5%増の56,794百万円（前連結会計年度末は、56,536百万円）となり257百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、棚卸資産の増加827百万円、有形固定資産の増加662百万円及び投資有価証券の増加144百万円に、受取手形及び売掛金の減少1,376百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比1.3%減の26,832百万円（前連結会計年度末は、27,178百万円）となり345百万円減少いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、その他の流動負債の増加796百万円に、支払手形及び買掛金の減少562百万円、電子記録債務の減少131百万円、賞与引当金の減少371百万円及び長期借入金の減少109百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比2.1%増の29,961百万円（前連結会計年度末は、29,358百万円）となり603百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加100百万円及び為替換算調整勘定の増加744百万円に、親会社株主に帰属する四半期純損失計上等に伴う利益剰余金の減少319百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末50.6%から51.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期通期連結業績予想につきましては、TBK America, Inc.の生産停止に伴い、業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2024年8月8日)公表いたしました「連結子会社における特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2025年3月期 連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	54,000	1,000	800	400	14.05
今回修正予想 (B)	54,000	1,000	800	—	—
増減額 (B - A)	0	0	0	—	—
増減率 (%)	0.0%	0.0%	0.0%	—	—

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,269	4,185
受取手形及び売掛金	14,591	13,214
電子記録債権	742	761
棚卸資産	8,646	9,473
未収還付法人税等	56	66
その他	769	771
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	29,074	28,471
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,219	5,379
機械装置及び運搬具(純額)	9,816	9,734
土地	3,589	3,709
建設仮勘定	2,209	2,611
その他(純額)	1,219	1,280
有形固定資産合計	22,054	22,716
無形固定資産		
ソフトウェア	144	131
その他	71	75
無形固定資産合計	215	206
投資その他の資産		
投資有価証券	3,413	3,558
関係会社出資金	1,200	1,234
関係会社長期貸付金	83	87
繰延税金資産	210	231
退職給付に係る資産	161	170
その他	139	134
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	5,192	5,400
固定資産合計	27,461	28,323
資産合計	56,536	56,794

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,342	6,779
電子記録債務	2,612	2,480
短期借入金	7,542	7,517
リース債務	40	38
未払法人税等	154	136
賞与引当金	705	334
製品保証引当金	80	84
役員株式給付引当金	62	56
設備関係支払手形	409	338
その他	1,935	2,731
流動負債合計	20,884	20,497
固定負債		
長期借入金	1,455	1,345
リース債務	44	47
繰延税金負債	1,764	1,840
退職給付に係る負債	2,911	2,984
その他	117	117
固定負債合計	6,293	6,335
負債合計	27,178	26,832
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	264	264
利益剰余金	18,726	18,407
自己株式	△419	△409
株主資本合計	23,188	22,879
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,501	1,602
土地再評価差額金	20	20
為替換算調整勘定	3,728	4,473
退職給付に係る調整累計額	169	185
その他の包括利益累計額合計	5,419	6,281
非支配株主持分	749	800
純資産合計	29,358	29,961
負債純資産合計	56,536	56,794

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	13,321	12,710
売上原価	12,105	11,390
売上総利益	1,215	1,319
販売費及び一般管理費	1,305	1,173
営業利益又は営業損失(△)	△89	145
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	75	74
為替差益	37	62
持分法による投資利益	7	—
助成金収入	0	3
その他	83	25
営業外収益合計	208	169
営業外費用		
支払利息	64	77
持分法による投資損失	—	22
その他	4	3
営業外費用合計	68	104
経常利益	50	210
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	0	1
減損損失	—	110
事業再編損	—	195
特別損失合計	0	307
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	51	△95
法人税、住民税及び事業税	83	53
法人税等調整額	31	18
法人税等合計	114	71
四半期純損失(△)	△63	△166
非支配株主に帰属する四半期純利益	24	6
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△88	△173

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純損失(△)	△63	△166
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	250	100
為替換算調整勘定	480	744
退職給付に係る調整額	6	20
持分法適用会社に対する持分相当額	29	56
その他の包括利益合計	766	921
四半期包括利益	702	754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	632	688
非支配株主に係る四半期包括利益	69	65

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響は軽微であります。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	7,033	4,357	826	1,102	13,321	—	13,321
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	363	130	529	0	1,023	△1,023	—
計	7,397	4,488	1,356	1,103	14,344	△1,023	13,321
セグメント利益又は損失(△)	△64	173	△17	△88	2	△92	△89

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△92百万円には、セグメント間取引消去△62百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△29百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結財務諸表計上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	6,570	3,887	779	1,473	12,710	—	12,710
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	226	119	420	0	767	△767	—
計	6,796	4,007	1,200	1,473	13,477	△767	12,710
セグメント利益又は損失(△)	61	27	△34	111	165	△19	145

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△19百万円には、セグメント間取引消去△0百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△19百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	768百万円	804百万円
のれんの償却額	10	—